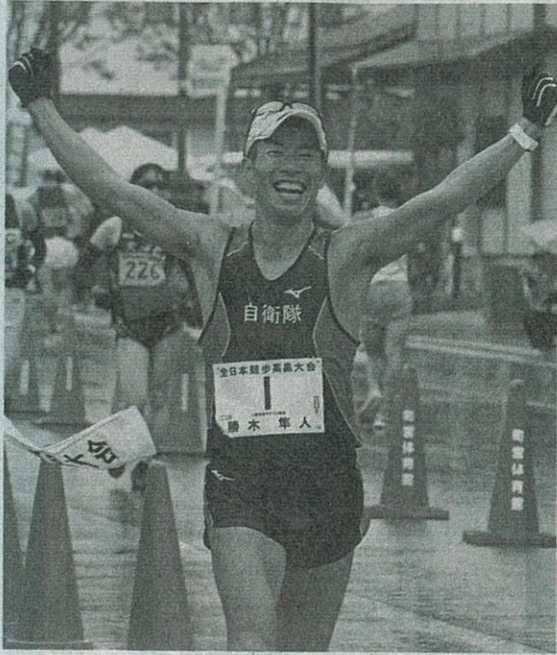


1位でゴールする勝木



全日本男子

マラソン競歩勝木V

全日本競歩高島大会は、屋アジア大会の代表選
26日、山形県高島町で行った。考会を兼ねたマラソン競
われ、来年の愛知・名古屋の男子は、9月の世

界選手権35^キで銅メダルの勝木隼人(自衛隊)が2時間55分28秒で制した。世界陸連が来年から35^キをフルマラソンと同じ42・195^キに変更することを受け、国内初の公認大会として開催された。

女子は内藤未唯(ウィザス)が3時間47分51秒で優勝した。従来の20^キに代わり21・0975^キで実施されたハーフマラソン競歩の男子は逢坂草太郎(東洋大)が勝ち、世界選手権東京大会20^キ7位の吉川絢斗(サンベルクス)が3位。女子は永井優会(金沢学院大)が制した。